

採択拠点の拠点形成概要及び採択理由

【分野名：学際、複合、新領域】

大 学 名	長岡技術科学大学	整理番号	J - 1
拠点のプログラム名称	グリーンエネルギー革命による環境再生		
中核となる専攻等名	工学研究科エネルギー・環境工学専攻		
事業推進担当者	(リダー)原田 秀樹 外17名		
<p>(拠点形成の概要)</p> <p>21世紀に突入した今、人類はさまざまな地球環境の難問に直面している。健全で持続可能な地球に再生するためには、化石エネルギー依存から脱却し、新たなエネルギー創生と物質循環・物質創製のための「緑のエネルギー革命」を強力に推進していく必要がある。「グリーンエネルギー革命による環境再生」では、本学の傑出した研究業績を有する三つの研究グループ(バイオマスエネルギー、燃料電池・光触媒、微生物分解・バイオレメディエーション)が結集して、次世代の環境低負荷型のエネルギー創生と物質循環・物質創製による「緑のエネルギー革命」を世界規模で推進していく人材育成のための国際研究教育拠点を形成する。具体的には、廃棄物・廃水、未利用有機性資源からメタン、水素、アルコールを高速・高効率で生産し、直結型燃料電池に繋げるエネルギー創生グループと、難分解性物質の微生物浄化とその過程から生成するバイオ資源から高機能なバイオポリマーを創製する物質循環グループ、の二大研究グループから成る学際的横断的研究組織を構成する。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>研究には特色があり、またリーダーの意欲は高く、さらに大学全体としての支援策も十分なされており評価できる。海外拠点との連携に関する構想を大いに進め、途上国が持続的社会的形成を目指して行く上での具体的な手法を提示できる世界的研究拠点となることが期待できる。</p>			